

- 生理・切迫流産、流産は病気なのか！
特別休暇を廃止して、「病休」対応に
- 一日30分以内の保育
学校行事参加の家族 の特別休暇 廃止
- 夏季休暇短縮、5日⇒3日
- リフレッシュ休暇・ボランティア休暇廃止



特別休暇大改悪を提案 大阪府

大阪府は21日、特別休暇と特殊勤務手当の改悪を提案してきました。

府自らが策定した次世代育成や子育て支援の施策を投げ捨てるばかりか、母性保護を病気として扱う女性蔑視につながる内容が含まれています。
(詳細2・3画)

特殊勤務手当 主任手当等の廃止も

主任手当の廃止は、主任制度発足時から大教組が強く要求してきたことです。しかし、府教委があげている「各学校によって負担感に大きな差」「他の教諭等との不均衡が生じている」という廃止理由は、主任制度の意義を「円滑な学校運営のため」と掲げてきた自らの主張さえ否定するものです。

府は協議期間を1月26日ま

でとじています。

背景に「大阪維新プログラム(案)」そして、関西財界の大阪府解体

改悪の背景には、85億円もの巨額の税金を投入するWTC購入強行など、議会と府民を無視した知事の政治手法に対する批判を「公務」と「民間」、「府職員」と「府民」との分断によってかわしながら、関西財界の切望する府政解体 関西州実現にむけた「大阪維新プロ(案)」をすすめることにあります。

大運動をすすめよう

大教組は府労組連として、討議資料を作成し、職場討議、職場決議・個人署名など職場からのたたかいに全力をあげることになっています。



2009年12月24日
NO. 445

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Web ページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/

とよなか

全教豊中教職員組合

対市交渉より

年度途中復帰者の健康診断

7月末まで、学校を巡回しての教職員健康診断が行われています。8月以降に復帰（産・育休明け、病休明け）した場合、健康診断は自己負担となっていました。

この問題について、「労働安全衛生法に基づいて実施」「先生の健康を守ることは大切。検討していきたい」と前向きな回答がありました。

勤務・労働条件の説明は？

—使用者・管理職がすべき

休憩時間の明示が管理職から一人ひとりにおこなわれたところですが、年休・病休、特別休暇や給与の説明など勤務・労働条件について全教が質問。「給与減額、ボーナス減額など、管理職が説明していますか」の問いに、市教委

は当然、「管理職がすべきもの」と答えました。しかし、交渉参加者から「管理職から説明されたことはない」の声に、市教委は「驚きました」「使用者から説明していくように、周知徹底したい」と回答がありました。

修学旅行下見も日帰り

—レンタカー代は？

旅費減額のもと、小学校では広島へ修学旅行下見も日帰りですとが増えています。日帰りするように指導しているのかとただしたのに、市教委は「していない」と回答。しかし、現状は、レンタカーを借りて広島市内をまわり、一日で帰ってくるということがうまれています。

急いで下見することで、行事当日にトラブルが発生しないか心配です。教職員研修は、「同じ研修に複数行かないよう」という動きがあちこちの職場で出

てきています。これは、研修予算が大幅に削減されたため、増額を求めました。しかし、市教委は「学校配当予算の中で、計画的に執行してほしい」という回答にとどまりました。

学校が困った時に役立つ

学校問題支援事業に！

昨年度から学校で起こるさまざまな問題について対応する専門家（弁護士・ソーシャルワーカーなど）が入った学校問題の支援チームが発足しています。

K小分会からの発言。「学校から何度もSOSを発信しているのに、なぜ、『学校問題支援チーム』にのせられなかったのか？」と切実な声が出されました。

市教委は、個別の学校での問題であり、別途話しあうていくとするとともに、「この制度がさらに充実していくように」「よりよい方向にすすむように」していきたい回答。

	現行制度	改悪見直し(案)
母性保護	生理による勤務困難 1回につき3日以内	廃止⇒病休対応
	妊娠傷害（切迫流産など）連続14日以内（週休日など除く）	廃止⇒病休対応
	流産 2週間以内	廃止⇒病休対応
	特別産前産後 連続7日以内（週休日など除く）	廃止⇒病休対応
保育など	保育（保育所などへの送迎） 1日30分以内	廃止
	家族（乳幼児の予防接種、学校行事参加） 年に1日以内	廃止

採点業務は給料がでない

―非常勤講師の待遇問題

非常勤講師の給与が時給制になり、採点のために学校に来てもらっても給料がでない実態を指摘。

市教委は、時間給制になったことやインフルエンザ等で授業がカットになった時、学校での教材研究や補充授業で「勤務とみなす」ことを校長に伝えているを明らかにしました。

学校耐震化の推進

と大規模改修

―外壁が落下

耐震化については、組合として評価します。

一方で、大規模改修がストップし、多くの学校で老朽化がすすんでいます。

執行部が、S小の外壁が落下したことを紹介。万が一、下に人がいたら大事故につながる。事故が起こる前に対策

を求めました。

市教委は、「目視が基本の法定点検は実施している。」「耐震化後、大規模改修を考えた」としました。

施設改修などの予算が、減しており、必要な改修するできていないのが現状です。

理科教育の充実を

「プラネタリウム（いぶき内）の再開はありえない」

―回答

新指導要領でも理科の充実がいわれ、理科教育振興が打ち出されています。豊中市のいぶきにあり、現在、休止中のプラネタリウムの再開を求めました。

管轄は子ども未来部で市教委が問い合わせたところ、

「古くて、動かすために莫大な予算がかかる。動かせる技術者がいない」ということで、「再開はありえない。」との姿勢です。

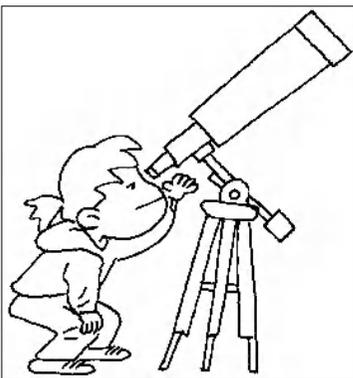
新型インフルエンザ

―バスキャンセル問題

秋の校外学習で、バスによる校外学習が突然の学級閉鎖でキャンセル等が発生している問題を取りあげました。総務課にも何件か学校から連絡が入ってきているとのこと。

バス代のキャンセル料を市が負担することは考えていないとの回答でしたが、次から次へとインフルエンザが発生し最終的にどうしても校外学習の日が設定できない場合、保護者負担にするのかとただしました。

市教委は、「状況を調べる」と答えました。



	現行制度	改悪見直し(案)
慶弔	父母などの祭日 父母・配偶者・子 1日以内	廃止
	結婚 連続7日以内（週休日等を除く）	連続5日以内（週休日等含む）
その他	ボランティア 年5日以内	廃止
	夏期休暇 5日以内	3日以内
	リフレッシュ休暇（勤続10年・20年・30年） 連続5日以内	廃止

学年	学期	月	音	子どもたちへの期待	教師の考え	教材曲
1	1学期	5月	ド	<導入>鍵盤ハモ 講習会	*楽器店への注文・依頼	
				扱い方(名称・準備・指・息・片付け)	興味(吹く楽しさ)	
				マナー	*音楽器の要素	
				ド きさがそう	<鍵盤ハモ指示> *拡大コピー指示	トどんぐりさんのおうち
				♪～ふたつのおやまのひだりがわ～♪	①準備 ふたを開ける(ケースに入れたまま)	教科書32・33ページ
				ソ きさがそう	教科書を開いて置く	
				♪～みつつのおやまにききましよう～♪	②左手 はお星さま	
				ドとソを交互に吹く	喉口(ホース)を差して、親指・人差し指で	
				音遊び *音に慣れる	喉口の黒い部分の星マークを持つ	トばすばすはしる
				バスのクラクションの音を強く	*深くわえずぎないために	34・35ページ
			ド:なんて書ってるかあてよう!	③右手は ど		
			①どーみーれー	右手親指は、中央の ど に置く		
			もういいかい	④吹く ど・ど・どー *タンギング	トちゅーりっが	
			②れーれーどーどーれーれーれー	↓	どれみ	
			いちばん ぼし みつけた	どー→そ *指まるく	トかえるのうた	
			③どれみーれど・どれみれどーれー	⑤片付け つばぬき(本体・ホース)、拭く	どれみ ふぁ	
			(チャルメラ)	*慣れるまでは、毎回、右手の親指で	トひげじいさん	
				中央のどを弾いているか、机間巡視	どれみ ふぁ そ	
	2学期	9・10月	ドレミファソラシドソファミレド	*それぞれの動きを分けて指導し、その都度、その部分だけを、曲に合わせて演奏する	(1学期の復習)	
*順序音階				<楽器指導> 先に曲をきいてイメージをつか	トおちば	
○どれみふぁそー				①歌唱編 *簡唱 → 視唱	40・41ページ	
トウトウト				2小節ずつ区切って行う		
○そらふみれどー				②難名視唱 *簡唱 → 視唱		
トウトウト				絵圖をみながら、暗名で歌う		
○みみみみ みれどー				↓暗唱してから		
○そらふみーれみふぁー				③楽器演奏		
○みどみど みそそー *隣隣音階				ど れ み ふぁ そ	トこいぬのマーチ	
3131 355				1 2 3 4 5 指番号	52・53ページ	
○ふぁれれれ みどどー *違いに注意	*1年の間は、指の移動なし					
○ふぁれれれれ どみどー	*トふぁーらーそーみーどは、鼓等で演奏					
○ふぁれれれれ どみそー						
3学期	1月	ミドミド				

明日の授業
 低学年で楽しめる音楽授業(5)
 ピアノが弾けなくても大丈夫!
 箕輪小学校 音楽専科 廣嶋由美子

鍵盤ハーモニカ

メーカーによって「ピアノカ」「メロディオン」と呼ばれています。名前の通り「鍵盤楽器」の特性と、「ハーモニカ」といわれるように息を吹き込む吹奏楽器の特性をもちタンギングや強弱の工夫で、曲想を豊かに表現できます。

ピアノの指使いで行われる指ぐりのような指の移動はなく5本の指を番号で表し曲によって指の位置を変えて演奏します。そのため、できるだけ5本の指だけを使ってたくさんの曲(フレーズ)を弾けるよう、知っている曲を自分で演奏できる楽しさを味わえるよう、授業の中で工夫したいと思っています。

ピアノを習っている児童にとってはタンギングがかえつ楽器に触るのが初めての児童にとっては、指を番号通りに動かすのが困難であったりもしますが、楽器指導(鍵盤・吹奏楽器)の導入として、演奏を楽しむことを第一に考え、指導をしていきます。

いと思っています。

そのためには、楽器指導には、授業規律の確立が不可欠です。先生の話を聞く時と、自分で練習する時の区別をつけるために、(先生が怒鳴らなくても演奏を止めて集中できるように)、音を止める合図を決めておくのがいいでしょう。

高学年を意識して、指揮者のように音を止める合図(グーの合図)で、バシッと決めて静かになると、かっこいいですね。(実際は、気がついた良い子が、周りに「グーの合図だよ」と伝達して止めてくれます。)



音楽の友社
3000円